

# Digital**Vision**

## Film Master v3.5

January 2008



Red – ワークフロー



**Part**



**Red ワークフロー**

## 1.1 Red R3Dファイルで作業する

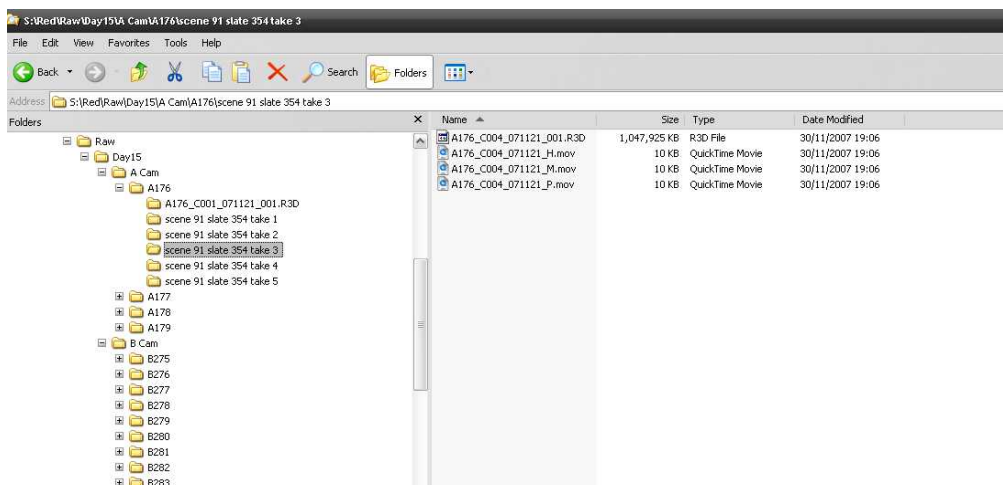
### REDファイルレイアウト

Nucoda製品とRedカメラとの間で作業することができるメディアの互換を紹介しています。REDカメラは、REDCODE RAW圧縮を使用している未処理のセンサーデータをCFカード又はRED-DRIVEへ記録します。このデータは、FireWireかUSB-2経由でRED ALERT!や又はREDCINEソフトウェアが動作するMacintosh OSXワークステーション又はREDCINEソフトウェアが動作するWindows XPワークステーションへ転送されます。

**Redcodeは、CineForm RAWやJPEG2000に似ているウェーブレットコーデックなので、デジタルビデオ圧縮にともなうブロック状のノイズは発生しません。Redcode RAWは、見た目ではわからないくらいのロスレス圧縮です。Redcode RAWは、バイエルセンサーデータとして収録されているため、素材をそのまま編集機で取り扱うことはできないかもしれません。**

フィルムプロセスの点から見ると、RED ALERT! 及び REDCINEは総合的なラボのようにテレシネ、ワンライトカラコレの役割を果たします。これらのツールは、収録されたREDCODE RAWデータをRGBビデオに変換し、ベーシックのワンライトカラコレが行えるようになっています。また、REDCINEを使用すれば、フッテージをクロップ、リサイズもしくは位置調整することも可能です。RED ALERT! は、デイリー用のアプリケーションで使用するためのQuickTimeリファレンスムービーを生成します。

サンプルのブラウザでは、Film Masterのディスクにコピーされたファイルを表示しています。



FilmMasterからREDRawカメライメージは、下記のようなファイルとして表示されます：

**A176\_C004\_071121.R3D**

Rawファイルに加えて、3つのQuicktimeリファレンスファイルが4Kと4K 2:1用に生成されます；

- \_H 2048 x 1152
- \_M 1024 x 576
- \_P 512 x 288

または、2K と 2K 2:1用に生成されます；

- \_H 1024 x 576
- \_M 512 x 288
- \_P 256 x 144

上記の解像度でファイルが生成されます。